参加費
無料

来て・見て・聞いて納得！

実施要項
4月24日(木)
時間 13:00～17:00
会場 梅田ﾀﾞｲﾋﾞﾙ18F

製品安全デザイン

成長経営支援セミナー
“攻めの製品安全”で利益創造

=顧客の信用・信頼を継続し続けて利益を創造する！=“見落としていた・・・利益を生む金の卵”

製品事故を防止する為には、製品特性や利用者の使用方法を踏まえたリスクマネジメントを実施し、リスク低減を図る事が重要です。こうした製品安全上の課題、運営システムの構築についての実務慣行がまとめられたガイドラインが発行されております。本セミナーでは、製品安全に対しての対応だけでなく、製品安全対策を活用したビジネス展開の手法である「攻めの製品安全対策」に関して経済産業省主催の2013年**製品安全対策優良企業表彰「特別賞」**受賞企業の講師よりご紹介させて頂きます。

先着30名様限定！
工作機械　精密機械
ロボット　計測機器
リコール対策　製造物責任(PL)

本セミナーのポイント

① アフターサービスで利益を創出！

「アフターフォロー(無償)」から「アフターサービス(有償)」へ！

製品安心安全活動はコストアップ・・・という発想ではビジネスは発展しません。顧客が有償でも価値を見いだすアフターサービス化に取り組む事で新たな収益源を生み出すヒントを得ることができます。

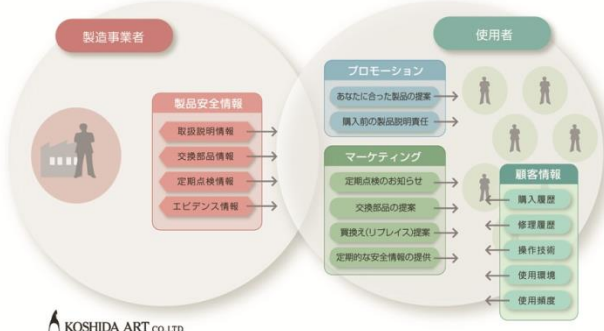
② 武器になる取扱説明書データ

「情報が勝敗の分かれ目」→ → →「取扱説明書データ」で差異化！

情報を先んじることで経営・事業を優位に進める・・・この当たり前の事が、取扱説明書データではできていませんでした。社外に金鉱を探すよりも先に、社内に蓄積した膨大な金鉱に気付くことが大切です。一般的には見向きもされなかった「取扱説明書データ」を利益を生む金の卵にする秘訣を大公開します。

機械メーカー様のために開発された
〈製品安全アフターシステム〉

近年に発行されている製品安全規格などに、製品販売後のアフター(保守)を重要視した内容が目立ちます。
しかしながら、従来通りの無償アフターサービスでは、製造メーカーのビジネス環境は圧迫する一方です。
当セミナーで解説する〈製品安全アフターシステム〉は、各種製品安全ガイドを踏まえた高品質なアフターサービスの実施プログラムであり、「無償だったアフターフォロー」から「有償サービス」に転換できる魅力を秘めています！

製品安全デザインの概要図 [製造⇆顧客] 編
【商品のより便利な使い方】【メンテナンス情報】【アドバイス】【修理の受付】

NEC販売特約店
NJC ITトータルソリューション＆サービス
日本事務器株式会社
□□ セミナーに関するお問合せ □□
関西支社 業種ソリューション営業部 セミナー担当:田中 TEL :050-3000-1703 FAX :06-4796-8741

セミナーの内容／カリキュラム

13:00～受付開始

	講座内容
	製品安全対策とビジネス戦略　～"攻めの製品安全"でビジネスを優位に～
第一部 13:30 ～ 15:00	1．製品安全情報構築の重要性と手法とは？ 2．製品安全デザインとは？ 【1】使用者の安全を見守るアフターサービス 【2】製品のメンテナンスを考慮したアフターケア ⇒スマイルカーブから見るアフターサービス、アフターマーケットの重要性 3．製品安全アフターサービスの見える化 ⇒メンテナンス計画や定期的な部品交換なども、顧客にとって品質保証にあたる 4．「製品安全デザイン」導入の狙い ●事業承継（持続可能性） ●顧客満足度の向上 ●売上拡充 ●アフターマーケット充実

講師名	講師プロフィール
経済産業省製品安全対策 優良企業表彰「特別賞」受賞！ 株式会社コシダアート 執行役員 **正木　秀樹　氏**	1973 年和歌山県出身。 1997年に取扱説明書などのドキュメント作成及びコンサルティングを手掛ける（株）コシダアートに入社。企業のデザインコンサルティング、アートディレクションなど多くの実績を積み現在に至る。 製品安全対策とデザインを組み合わせて、企業やブランドの新たな価値を創造する「製品安全デザイン」を確立する。また、企業や団体、新聞社などで製品安全対策セミナーの講師や「製品安全デザイン」の普及カンファレンスなど積極的に活躍している。2013年に発行された国際規格 ISO 10377[製品安全ガイドライン]の国内解説者でもある。

	講座内容
	成長経営を支えるDB構築の正攻法
第二部 15:10 ～ 16:10	ｽﾏｰﾄﾌｫﾝやﾀﾌﾞﾚｯﾄの普及に伴い、商品情報は広範囲に利用されており、効率的かつ効果的な情報発信には統合的な商品情報の管理が不可欠です。さらに、情報の精度とﾀｲﾑﾘｰ性の向上に向けては企業情報交換環境の構築が有効です。 本ｾﾐﾅｰでは、導入事例を交えながらeBASEによる商品情報活用ﾓﾃﾞﾙをご紹介させて頂きます。

講師名	講師プロフィール
eBASE株式会社 取締役　兼　執行役員 **西山　貴司　氏**	（略歴） 平成4年4月 凸版印刷株式会社入社 平成13年10月 当社取締役 平成17年11月 eBASE-NeXT株式会社代表取締役社長 平成19年4月 eBASE株式会社取締役執行役員（大阪ソリューション営業部担当）（現任）

16:10～質疑応答

お申し込み方法　（webおよびFAXでお申込み頂けます）

Webでのお申し込みはこちらへ　http://www.njc.co.jp/event/　Click!!

ご案内のタイミングによってはセミナー情報が掲載されていない場合がございます。
その際はFAXにてお申込みください。

FaxNo. 06－4796－8741

≪申込締切日： 4月23日（水）≫

FAX送信先　日本事務器株式会社　関西支社　セミナー事務局　田中行

以下のお客様情報記入欄に必要事項をご記入の上、本紙をそのまま下記番号までFAX送信していただくか、弊社担当へお渡し願います。
当セミナーは製造事業者様向けです。異なる事業者様はお断りさせて頂く場合がございます。ご了承下さい。

▼ 以下項目を 全てご記入願います。（必須項目）

タ イ ト ル	成長経営支援セミナー
参加申込み	□参 加　□ 資料請求

貴 社 名			
ご 芳 名		お 役 職 名	
部 署 名		F A X 番 号	
電 話 番 号		メールアドレス	
ご 芳 名		お 役 職 名	
部 署 名		F A X 番 号	
電 話 番 号		メールアドレス	

■■ 重要 ■■ お客様の個人情報について

別紙の『個人情報の取り扱いに関するご案内』をご確認の上、個人情報を利用させていただくことに対するご承諾をお願い致します。
尚、ご承諾いただけない場合は、当社がご提供するサービスを受けられない場合がございますのでご了承下さいますようお願い申し上げます。

年　月　日

□ 承諾する　　□ 承諾しない　　承諾者氏名

□取得した個人情報の当社における利用範囲：日本事務器株式会社 営業本部
□個人情報の部店責任者：営業統括部長 新谷敏郎（連絡先 TEL050－3066－5529）

会場	梅田ダイビル　18階セミナールーム 大阪府大阪市北区梅田3－3－10 （お問合せ電話番号） Tel:050-3000-1703（日本事務器㈱関西支社）
アクセス	JR大阪駅桜橋口　徒歩5分 地下鉄梅田駅　徒歩7分 ※当セミナーの駐車場はご用意しておりませんので恐縮ですが、近辺の有料駐車場のご利用をお願いします。（貴社負担となります）

個人情報の取り扱いに関するご案内

S-3421-1.1

当社は、お客様からご提供いただいた個人情報（同僚等を含みますが、それに限定しません）を、当社の事業であるトータルソリューションサービス【コンサルティング（経営、情報システム）／情報システム開発／情報システムの運用と保守（システム運用、メンテナンス、監視サービス、ヘルプデスク）】を行うために、以下の利用目的に限定して合理的に必要な範囲で利用します。
尚、**当社の個人情報保護方針**につきましては、当社ウェブサイト　http://www.njc.co.jp/policy　をご確認ください。

■　個人情報の利用目的

１．お客様に関する個人情報
- a)　ビフォアサービス・アフターサービス・催事（セミナー・展示会・お客様感謝会・教育等）などのご案内
- b)　書類・物品などの送付
- c)　各種ご請求
- d)　情報発信および当社からのご依頼（メールマガジン等の配信・アンケート調査等の実施）
- e)　お客様の与信判断
- f)　お問い合わせに対するご回答

２．お取引先様に関する個人情報
- a)　当社との業務上のご案内およびご連絡
- b)　書類・物品などの送付
- c)　各種ご請求

３．催事にお申し込みをされた皆様に関する個人情報
- a)　催事への参加登録および登録確認（有料の場合は、そのご請求）
- b)　書類・物品などの送付
- c)　当社事業に関するご案内およびご連絡
- d)　情報発信および当社からのご依頼（メールマガジン等の配信・アンケート調査等の実施）

４．採用応募者の皆様に関する個人情報
- a)　採用にかかる応募者とのご連絡（書類の送付・選考日時等のご案内・結果のご案内　等）
- b)　採用可否の選考資料

５．お客様またはお取引先様のご依頼によってお預りした個人情報およびその他の情報
- a)　機器およびシステムの構築・設定・復旧・保守
- b)　お預りした機器およびシステムの納品

６．当社へご連絡、ご来社された皆様の個人情報
- a)　同意を得た利用範囲の変更を行う場合のご連絡または資料送付
- b)　コールセンター業務における通話内容確認およびお客様対応の品質向上
- c)　防犯および保安上の確認

■　業務委託

１．当社は、お客様に明示した利用目的の範囲でお客様の個人情報を取り扱う業務を委託する場合があります。その場合、当社は、委託先との間で個人情報保護を義務付ける規定および利用目的を限定する規定を含む委託契約・機密保持契約等を締結するものとします。
２．当社は、お客様の個人情報を取り扱う業務を委託する場合は、お客様に明示した利用目的の遂行のために必要最低限のものに限定します。

■　個人情報の共同利用

当社は、個人情報を他者と共同利用する場合には、事前にお客様に対して共同利用先を明示し、共同利用先との間で個人情報を適切に管理する旨の契約を締結します。

■　その他の第三者に対する個人情報の開示または提供

１．当社は、お客様からご提供いただいた個人情報は、以下の関係先に開示できるものとします。
- a)　当社の子会社
- b)　当社または当社の子会社の委託先等
- c)　当社または当社の子会社の業務の承継先

２．当社は、以下のいずれかの場合を除いて、お客様の事前の承諾なく、関係先以外の第三者に対して、お客様の個人情報を提供いたしません。
- a)　国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して、当社が協力する必要があった場合で、お客様本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障をおよぼすおそれがあるとき。
- b)　前号の他法令により当社による開示または提供義務が定められているとき。
- c)　人の生命、身体、財産の保護のために必要がある場合であって、お客様本人の同意を得ることが困難なとき。
- d)　公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、お客様本人の同意を得ることが困難なとき。
- e)　お客様本人が、第三者が主催するセミナー・カンファレンス・イベント・教育スクールに当社を通じて申し込みされた場合で、当該第三者から情報の提供を求められたとき。
- f)　お客様本人が当社を通じて、当社または第三者の商品やサービスの購入又は請求をされた場合で、当該第三者から必要な情報提供を求められたとき。
- g)　当社が営業の全部または一部を第三者あるいは分社した会社に譲渡するとき。

３．前２項の場合を除いて、当社は、お客様の個人情報を第三者に提供する場合には、当該第三者との間で、個人情報保護を義務付ける規定および利用目的を限定する規定を含む機密保持契約等を締結するものとします。ただし、当社は、当該第三者の個人情報の取り扱いの結果については、何らの責任を負わないものとします。

■　個人情報の訂正、追加または削除

当社が管理する個人情報のうち、お客様ご自身の個人情報に関する開示のご請求・訂正・追加・削除等のご請求は、下記の「内部統制部」に所定の方法でご連絡ください。これらのご請求に対しては、当社の規定に従い、適切に処置させていただきます。

■　個人情報の提供と利用を拒否された場合のご本人への不利益

お客様が、当社に対する個人情報のご提供・当社による個人情報の利用を望まれない場合、当社は、当社の商品・サービス等をお客様にご提供できない場合があります。

■　個人情報に関するお問い合わせ先

ご提供いただきました個人情報の取り扱いに関するご確認・ご要望・お問い合わせ等につきましては、下記の連絡先までお願いいたします。

日本事務器株式会社　内部統制部
電子メールアドレス：privacy@njc.co.jp
フリーダイヤル：0120-329-201　FAX：03-3372-1450
受付時間：月～金曜日　午前９時～午後５時（土日祝日および当社休日は除く）